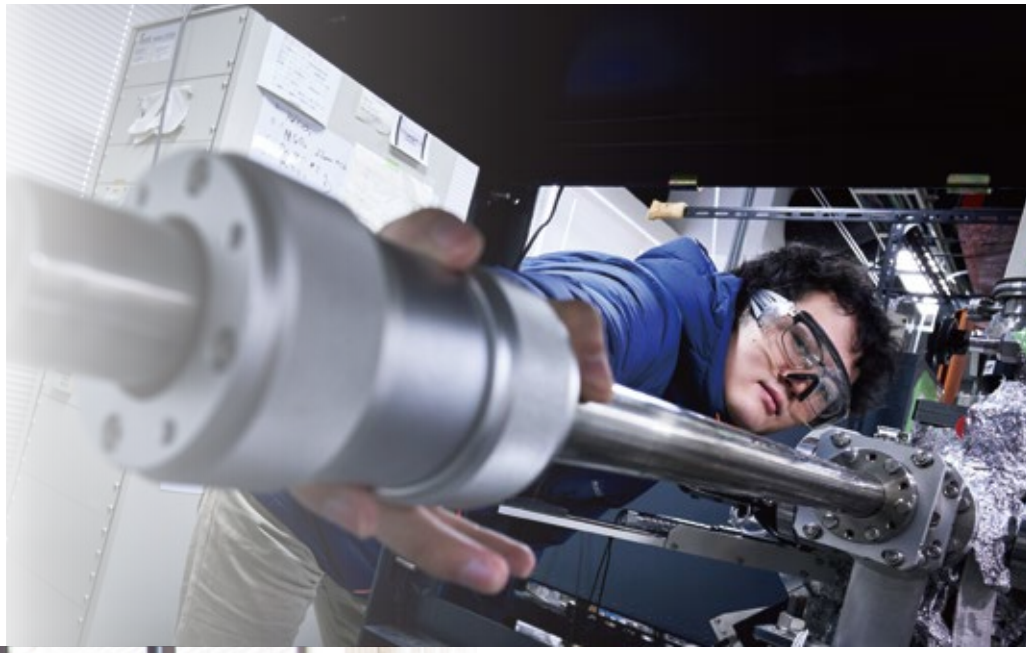
東北大学基金
Tohoku University Fund
TOHOKU UNIVERSITY

金属材料研究所

材料科学研究教育助成基金

未来社会を革新する若手材料科学研究者育成のために



東北大学金属材料研究所
Research

ごあいさつ

金属材料研究所
第23代所長　佐々木孝彦

佐々木孝彦

未来社会を革新する若手材料科学研究者育成のために

東北大学金属材料研究所は、1916年の創立当初より材料科学における学理の探求とその応用研究を両輪として、世界最先端の教育・研究に一丸となって取り組み、新しい物質の創製、高性能・高品質な材料の開発によって科学技術の発展と研究成果の社会還元に寄与して参りました。

現在、地球規模の環境・エネルギー問題が世界共通の課題として認識され、これらの問題を解決する革新的な物質創製・材料開発の必要性と期待が高まっています。パラダイムシフトをもたらす新たな物質の発見と材料の開発には、特に若い研究者や学生の独想性・実行力と多様な研究者・研究機関・企業との国際的な協創が必要不可欠です。

金属材料研究所は、2016年の創立100周年を機に東北大学特定基金「金属材料研究所材料科学研究教育助成基金」を創設しました。

本基金は、本研究所における若手研究者及び教職員の研究・教育の支援及び振興等に資することにより、広範な物質・材料に関する基礎と応用の両面の研究を推し進め、真に社会に役立つ新たな材料の創出及び人材の育成を通じて、わが国の文明の発展と人類の幸福に貢献することを目的としております。

本基金により、私共の使命を、ご賛同いただける皆様とともに遂行していくため、学生・若手研究者・教職員への様々な支援を行っております。

本所の研究教育活動に対しまして、皆様のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

金属材料研究所概要

沿革

1916年　本多光太郎博士により臨時理化学研究所第2部として発足
1919年　附属鉄鋼研究所として東北帝国大学に設置
1922年　現在の名称である金属材料研究所として附置され現在に至る

◀本多光太郎博士

理念

金属をはじめ、半導体、セラミックス、化合物、有機材料、複合材料などの広範な物質・材料に関する基礎と応用の両面の研究により、真に社会に役立つ新たな材料を創出することによって、文明の発展と人類の幸福に貢献する

代表的な研究成果

アモルファス金属、バルク金属ガラス、ナノ結晶合金・準結晶、多元系金属間化合物、マルチスケール組織・構造制御に基づく金属材料、セラミックス、半導体材料、太陽電池用結晶、燃料電池材料、水素吸蔵材料、原子力材料、生体材料、スピントロニクス材料、強相関材料、光デバイス材料、有機材料など

基金について

名称	金属材料研究所　材料科学研究教育助成基金
期間	2018年度より開設。永続的事業として随時ご寄附を受け付けます。
目的	金属材料研究所における若手研究者、学生及び教職員の研究・教育の支援及び振興等に資することにより、広範な物質・材料に関する基礎と応用の両面の研究を推し進め、真に社会に役立つ新たな材料の創出及び人材の育成を通じて、文明の発展と人類の幸福に貢献すること

基金の用途

皆様からいただいたご寄附は、金属材料研究所の学生・若手研究者の教育支援、環境整備等の事業に活用させていただきます。大口のご寄附で、用途の特定を希望される場合は個別にご相談ください。

1 学生の就学支援

最先端の材料科学を学ぶ優秀な大学院生への経済支援を行います

2 材料科学研究の国際展開

材料科学に関する国際共同研究の強化と若手研究者の国際交流の促進・支援を行います

3 社会連携に資する材料科学研究の推進

若手研究者による産学連携・社会連携事業への支援を行います

4 独創的研究テーマへの研究支援

独創的な研究アイデアにより挑戦的な材料開発を志す若手研究者への研究費支援を行います

5 材料科学に関する教育および研究の環境整備

材料科学研究推進のための教育研究環境の整備に活用します

ご寄附の方法（税制上の優遇措置）

東北大学基金ウェブサイトの寄附申込みフォーム内にて、寄附の方法、寄附の目的をご指定ください。
フォーム内の寄附の目的欄から、「金属材料研究所 材料科学研究教育助成基金（特定基金）」をご選択ください。
クレジットカード決済・銀行振込・コンビニ決済・郵便振替をご利用いただけます。
下記URLまたは右記QRコードにアクセスしていただき、お手続きをお願いいたします。
URL：https://tinyurl.com/2adzqqye

個人の方　ウェブサイトからのお申込みの場合、決済方法は以下からお選びいただけます。

①クレジットカード決済
❖取扱カード〉〉VISA、MasterCard、JCB、AMERICAN EXPRESS、Diners Club INTERNATIONAL
②銀行振込
③コンビニ決済
④郵便振替
⑤PayPay
❖詳しくはこちら〉〉https://tinyurl.com/2dhkwtaj

⑥Amazon Pay
❖返礼品と領収書が不要の場合は、100円からのご寄附も可能です。専用の申込みフォームをご用意しております。以下よりお申込みいただけます。

100円～のご寄附お申込み
（領収書・返礼品無し）
https://tinyurl.com/24re7q8m

1,000円～のご寄附お申込み
（領収書・返礼品有り）
https://tinyurl.com/2ab3xqm4

［税制上の優遇措置］ 税務署に確定申告をしていただくことにより、税制上の優遇措置を受けることができます。

法人・団体の方　お申込書をお送りいたしますので、東北大学基金事務局までご連絡ください。

［税制上の優遇措置］ 寄附金額全額を損金に算入することができます。

顕彰・特典

ご寄附いただきました方には、感謝の気持ちをこめて下記の顕彰・特典を贈呈いたします。

東北大学基金からの顕彰・特典

1 東北大学基金ウェブサイトへの芳名の掲載
東北大学基金ウェブサイト「寄附者芳名帳」等にお名前を掲載いたします。ただし、「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については、掲載いたしません。

2 東北大学オリジナル返礼品を謹呈
オリジナル栞“Hagi”、オリジナルブレンド コーヒー“Thanks Blend”、北限のお茶 “kitaha”の３種類から１つを、ご寄附お申込み時にお選びいただけます。

3 賞およびプレートの贈呈
寄附金額に応じて、賞およびプレートを贈呈いたします。

種別	個人	法人・団体
栄誉功労賞	3,000万円以上	1億円以上
特別功労賞	1,000万円以上	5,000万円以上
功　労　賞	100万円以上	1,000万円以上
特別功績賞	50万円以上	500万円以上
功　績　賞	10万円以上	100万円以上

4 その他の特典
功績賞以上の賞（栄誉功労賞、特別功労賞、功労賞、特別功績賞、功績賞）を授与された寄附者の方を対象に、以下の特典をご用意しております。
- 寄附者顕彰銘板への芳名の掲載
- 「感謝のつどい」へのご招待
- 東北大学萩友会プレミアム会員として様々な特典を提供

金属材料研究所からの顕彰・特典

1 金属材料研究所ウェブサイトへの芳名の掲載
金属材料研究所基金ウェブサイト等にお名前を掲載いたします。ただし、「お名前の公表を希望しない」旨のご連絡をいただいた方については、掲載いたしません。

2 本多記念館銘板掲示（法人・団体の方のみ）
100万円以上のご寄附には本多記念館内に設置されている「基金顕彰銘板」にご芳名を掲載いたします。

3 金研夏期講習会に１名無料ご招待
金研夏期講習会とは、企業の研究者・技術者を対象とした金研教員による講義や実習です。10万円以上のご寄附（個人・法人とも）には、特典として金研夏期講習会に１名様を無料でご招待いたします。（振込日から２年以内）
※ただし、夏期講習会の参加費が無料の場合はその限りではありません。

金研夏期講習会HP

4 その他の特典
以下の特典をご用意しております。
- 金研広報誌IMRニュースの送付
- 学内行事へのご招待
- 金研オリジナルグッズの送付
- その他、様々な特典を提供

お問い合わせは下記までお願いいたします。

〈事業全般に関するお問い合わせ先〉
東北大学金属材料研究所　総務課総務係
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
TEL：022-215-2181　E-mail：imr-som@grp.tohoku.ac.jp

〈寄附の方法に関するお問い合わせ先〉
東北大学基金事務局
〒980-8577 宮城県仙台市青葉区片平2-1-1
TEL：022-217-5058・5905　E-mail：kikin@grp.tohoku.ac.jp

金研　基金　検索

東北大学基金　検索